

入院診療計画書② 肺葉切除術（右側）

作成日：

氏名： 様  
ID： 0

主治医： 0  
担当看護師： 0

日付 病日	1日前	手術前	術後	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後
目標	治療について理解できる 身体的準備ができています	手術について理解できる	体位変換ができる	排液（量）に問題がない 離床ができる	呼吸状態が安定している	日常生活範囲の拡大ができる（歩行ができる、シャワー浴ができる）				
			静脈血栓塞栓症の症状・所見がない	検査データに問題がない	疼痛のコントロールができています	創部に問題がない				
					体重のコントロールができています	皮膚の状態に問題がない				
						清潔の保持ができる				
					栄養摂取障害の症状・所見がない				自己管理ができる	
治療処置		体重測定を行います 入室30分前には弾性ストッキングと手術衣を着用します	心電図を装着します	手術の翌朝まで下肢に血栓予防の圧迫帯を巻きます						
	身長と体重を測定	2日以上排便が無いときは、浣腸をします	胸腔ドレーン留置 留置される期間は胸水の量や空気漏れの状況により異なります。空気漏れが無く、排液量が少なくなったら抜きます							
	サインペンで手術部位の左右を示す印を付けます		手術後は酸素投与が必要になります。	朝食前に体重測定を行います						
			14時、19時に吸入療法を行います	6時、10時、14時、19時に吸入療法を行います						
投薬	薬剤師が持参のお薬を確認します	<del>通常、お薬は中止です。指定されたお薬のみ服用していただくことがあります</del>	痛みが強い場合、鎮痛薬を使用します	鎮痛剤、去痰剤の内服						
		手術室で点滴を始めます	点滴を継続	食事が半分以上摂れたら、点滴は終了します						
検査	胸部X線撮影		胸部X線	背中から鎮痛剤が投与されます（持続硬膜外注射） ※行わない場合もあります			胸部X線		胸部X線	
	採血・採尿 動脈採血		採血				採血		採血	
服薬指導	抗凝固剤が中止になっているか確認します			服薬指導があります						
食事	制限はありません 21時からは飲食出来ません	<del>飲食出来ません</del>		午前中に水を飲んでむせが無いことを確認します 昼から5分粥が始まります	朝から全粥です	治療食の方以外は、特に制限はありません。 ご希望により全粥から米飯へ変更できます				
排泄	便秘の有無を確認します		24時間、尿を計量します（カップで計量して、量を用紙に記載していただきます）							
			手術室で尿を排出する管が留置されます	状態を見て尿の管を抜きます。 歩行が可能となったら排泄はトイレとなります						
清潔	手術後は数日間入浴できないため、シャワー浴か入浴をお勧めします。	洗面、歯磨き、髭剃り、結髪		2日に1度はタオルで体を拭きます 出来ない部分を介助します			ドレーンが抜けていて診察後、創の状態が良ければシャワー浴が許可となります シャワーの際は傷口を擦らないように注意してください			
安静度	制限はありません	手術室入室まで制限はありません	医師の指示があるまでベッド上安静です。	医師の許可が得たら、歩行可能となります	制限はありません リハビリのため無理の無い範囲でどんどん動きましょう					
リハビリテーション			深呼吸、痰の喀出、下肢の運動の指導をします。できるだけ座っている時間を長くとりましょう 肺が十分に膨らまない場合は器具を用いた呼吸リハビリテーション、筋力の低下が見られる場合に理学療法士によるリハビリテーションを開始する事があります							
観察	入院時、14時、20時に検温	出棟前に検温	翌朝まで1～2時間ごとに状態を観察します	起床時、午前、午後、就寝前に検温						
			胸腔ドレーンの状態、呼吸・循環、疼痛、皮膚、日常生活動作の状態、薬剤の投与状況などを観察します							
看護	看護師から入院生活と手術についての説明があります。 主治医、麻酔科医師、手術室看護師からの説明があります。	眼鏡、補聴器、義歯、指輪などの金属類は出棟前には外して、セーフティボックスに収納するか付き添いの方にお預けください 5分前になったら看護師が手術室にご案内します。付き添いの方も一緒に行きます。付き添いの方は入室時刻の30分前には来院して下さい	手術後は集中治療室に入室します ご家族の方へは手術後、医師から説明があります。	午前中に呼吸器外科病棟に戻ります	胸腔ドレーンが抜去できたら、退院後の生活についてパンフレットで説明をします。				午前中に請求書をお渡しします。お支払いを済ませて頂いたことを確認して、スケジュール票、退院証明書、お薬をお渡しします。ネームバンドを外して、退院となります	

診療内容は現時点で考えられるもので、治療を進めていくに従って変更する場合があります